

# 職務経歴書

2023 年 05 月 23 日

田 慶 吉

【職歴要約】AGC株式会社へ入社後、主にAGC中国各拠点のIT関連全般を担当。具体的な業務内容としては、AGC日本本社と中国各拠点とのコミュニケーション窓口において、サーバ点検・保守、プリンタトラブル対応、端末の初期設定・キッティング等を担った。このほか、技術文書の翻訳、手順書の作成・整理、IT基礎教育講師等も担当。また、各拠点のDXを推進するため、RPA(Robotic Process Automation)の開発・導入を担当し、Pythonを利用した業務の自動化を行った。

## 【職務経歴】

AGC株式会社(旧・旭硝子株式会社)

事業内容:AGC株式会社は日本を代表する世界最大級のガラスメーカーで、「ガラス」、「電子」、「化学品」、「セラミックス」、「ライフサイエンス」事業を展開する様々な素材を手掛ける会社である。

設立:1950年資本金:90,873百万円売上高:1兆6,974円(2021年度)従業員数:7,223名

期間	業務内容
2022 年 07 月 ~  現在	<p>■ 電子決裁システムプロジェクトのプロジェクトマネジメント</p> <p>従来、紙の書類に印鑑を押すことで決裁としていた作業を電子化すべく、電子決裁システムを導入することにした。グループ会社合計5社を統括し、グループ会社各拠点各部署関係者とコミュニケーションをとりながら、進捗状況にこまめに共有することで、最終的に拠点を跨ぐ電子決裁システムを導入した。導入の結果、幹部らが時間・場所によらずに社内決裁ができるようになり、地理的に離れた拠点間でもより効率的に業務を遂行可能となった。</p> <p>■ 社内RPAの開発・導入</p> <p>社内で繰り返し行われる膨大な事務処理作業を削減し、従業員をルーティンワークから解放する目的で、入社してすぐRPAの開発に携わった。結果として、一部業務の自動化を実現し、業務の効率化につなげた。また、各拠点でのRPAの普及に向けた働きかけを行い、ニーズ調査の上で拠点の業務効率化を図った。</p>

2022 年 10 月 ～ 2023 年 01 月	<b>■ 全社横断でのDX推進</b>  グループ会社標準技術仕様書を翻訳し、付け加えて現地に対応した手順書まで仕上げた。グループ会社新規端末のキッティングや初期設定、サーバ保守、各種ハードウェア&ソフトウェアトラブル対応等IT窓口として一般事務から業務サポートまでグループ会社横断でDXを推進する。
2023 年 02 月 ～ 2023 年 05 月	<b>■ ヘルプデスク</b>  中国現地でAGCグループ会社5社、合計で2000人規模のOffice365ヘルプデスク対応しており、各種PCトラブル対応中  <b>■ ネットワークトラブルシューティング</b>  中国大陸以外のグループ会社と協力し、日本本社、韓国、台湾、中国、香港間の国際通信ネットワーク改善にも参画し、大規模なネットワーク障害が発生時に、速やかに問題を特定し、再発防止や回復するまで通信データを用いた分析を行っている。

### 【活かせる経験・知識・技術等】

種類		使用期間	レベル
OS	Windows	10年0カ月	環境設計・構築が可能
	Linux	3年3カ月	環境設計・構築が可能
	MacOS	7年3カ月	環境設計・構築が可能
言語	Python	3年3カ月	基本的な環境構築・改修が可能
	Java	2年3カ月	基本的な環境構築が可能
	Rust	1年1カ月	基本的な環境構築が可能
	JavaScript	2年3カ月	基本的な環境構築が可能

### 【PCスキル】

Excel : 表／グラフの挿入・活用、関数類の理解・活用

Word : 図表／グラフの挿入、校正機能の活用

PowerPoint: プレゼンテーション資料作成、アニメーションの活用

※PCに関する基礎知識はすべて習得しております。

### 【今までチームで直面した問題及びその解決方法】

社内で電子決裁システムの導入を進める中で、周囲からさまざまな疑問の声が上がった。その中でも特に重要な要素として、費用対効果が見合う説明資料の提供が求められた。私はDX推進の一環として、周囲の関係者が納得できるようなアプローチを模索した。具体的には、各拠点や各部署を訪れ、出張を通じて直接説明を行った。スライド資料は何度も修正し、合計で30回のバージョンを作成した。これによって、関係者との対話を重ねながら、彼らの懸念や要望を取り入れることができた。私は主体的に行動し、コミュニケーション力を活かして信頼関係を築くことに重点を置いた。関係者との密なコンタクトを通じて、彼らの意見やニーズに真摯に向き合い、電子決裁システムの導入に対して大きな貢献を果たした。この経験から、私は柔軟な対応力とチームリーダーシップを持ち合わせている。貴社のような環境では、迅速な変化に対応し、チーム全体の目標達成に向けて努力し続けることができる。私は常に前向きな姿勢を持ち、新たなチャレンジに取り組むことで成長を遂げる。

## 【自己PR】

### ＜学び続ける能力＞

私はさまざまな国の言葉に興味を持っている。大学では、英語のほかに、韓国語、フランス語、ドイツ語を選び、いずれもSの成績を取得した。その後、コンピュータ言語に興味を持ち、コンピュータネットワークの研究室に配属され、Linux、Nginx、Docker、Kubernetes、AWS/GCP、Python等について勉強していた。勉強すること自体に熱心で、生涯学び続ける力を備えている。

### ＜プロジェクトマネジメント能力＞

電子決裁システムプロジェクトの計画立案から、予算管理、業者選定、設計構築、運用体制、利用規定を経て、最終的に各拠点の意見を統合し、システム導入に成功した。上記の成功事例からプロジェクトマネジメント能力を大きく伸ばした。

### ＜チャレンジ精神能力＞

課題解決に強い意欲をもって、チャレンジに屈しない精神で、何度でも立ち上がる。

### ＜学生時代の勉強＞

大学3年次にはコンピュータネットワーク研究室に配属され、Linux (Ubuntu、CentOS)、Nginx/Apache、Docker/LXC、Kubernetes、AWS/GCP、Prometheus/Grafana、Pythonなどについて研究を行った。特にサーバを中心とした負荷テスト研究に取り込んだ。具体的には、同じスペックのサーバを複数台借りて、Nginx + Docker、Nginx + LXC、Apache + Docker、Apache + LXCといった組み合わせでの負荷テストを実施し、各環境の性能と安定性を評価した。さらに、Prometheus/Grafanaを活用してデータを収集し、外部からの攻撃を模擬することで、システムの耐久性を検証した。また、Kubernetesを使用して単体サーバをクラスタリングし、サーバの冗長化と可用性の向上を実現した。この際には、単体サーバと冗長化したサーバの比較分析も行った。これらの研究経験を通じて、貴社におけるシステム開発やインフラストラクチャの最適化に関わるプロジェクトに貢献できる自信を持っている。